



「読み違え源氏物語」
清水義範／著



「王朝の雅 源氏物語の世界」
鈴木日出男／監修・執筆
(別冊太陽 日本のこころ140)



「源氏物語を歩く旅 源氏物語千年紀 記念ガイドブック」

夕顔は実は生きていた！その驚くべき正体と、事件の黒幕とは？ミステリー「夕顔殺人事件」を始め、「かの御方の日記」「愛の魔窟」「最も愚かで幸せな後の話」「ムラサキ」など、源氏物語を斬新に解釈する8編。
著者は、1947年愛知県生まれ。愛知教育大学卒業。81年「昭和御前試合」で文壇にデビュー。88年「国語入試問題必勝法」で吉川英治文学新人賞を受賞。ほかの著書に「冬至祭」など。

国宝「源氏物語絵巻」を含む豪華源氏絵 155点とともに、54帖の魅力をより深く知るための「源氏物語」入門決定版。物語の内容のみならず、大事な勘どころを「視点」として記し、その理解のための用語や人物なども解説。

平安神宮や京都御所など、源氏物語の舞台となった場所を周辺情報と共に紹介。ビジュアルで迎えるあらすじ、香や京扇子ほか物語にまつわるモノと老舗も掲載。現代と当時の様子が分かるエリア図付き。

世界最古の長編小説「源氏物語」が世に知られて千年
今年も源氏物語千年紀

11月の催しもの

とき	催しもの
9日(日) 11:00～、15:00～	子ども科学教室
16日(日) 11:00～、14:00～	子どもビデオ劇場
22日(土) 10:30～	のりくんのおじさん
30日(日) 14:00～	おはなしホッとタイム
毎週木曜日 10:00～12:30	あかちゃんクラブ ラッコルーム
毎週土曜日 14:00～	「おはなし」と「あそび」の広場

その他の源氏物語に関する本

- ◆「日本の古典をよむ(9.10) 源氏物語 上・下」 紫式部／著 阿部秋生／校訂・訳
- ◆「源氏物語の時代 ～一条天皇と后たちのものがたり～」 山本淳子／著
- ◆「光源氏が愛した王朝ブランド品」 河添房江／著
- ◆「世界の源氏物語」 ドナルド・キーンほか／著
- ◆「明解源氏物語五十四帖 ～あらすじとその舞台～」 池田弥三郎・伊藤好英／著
- ◆「源氏物語を読み解く100問」 伊井春樹／著

俳句

「草の夷」 ふそう俳句会

草の実や乳歯二本のよく笑ふ
焼秋刀魚地酒の冷やがあればよし
十六夜の月見えてるる屋台かな
岡 和子
荻野 青歩
伊藤 北宵

川柳

扶桑川柳クラブ

客増えて御世辞上手ママ笑顔
奇数月財布は重し硬貨だけ
一つでも若く見せたい派手好み
林 三郎
土屋 夢子
前本たかし

短歌

「白雲」 ふそう短歌会

信号を待つ間もしばし脳トレと
判じ絵いくつ白雲に見る
三日ほど話弾みて孫去りぬ
一人のみなるひろき食卓
動けざる猛暑にとけるわが体
庭の涼風朝に出合う
鈴木 淑子
小室 綾子
間宮佐和子

詩吟

「秦淮に泊す」 杜牧

煙は寒水を籠め月は沙を籠む
夜秦淮に泊して酒家に近し
商女は知らず亡国の恨
江を隔てて猶唱う後庭花

「意」 タモやは冷たい秦淮河に立ちこめ、月の光は白々と川岸の砂を照らす。この夜、私は秦淮河に舟泊りをしたのだが川の向こうは料亭であった。妓女達は、昔、ここに都した、陳の国の亡国の恨みのこもる歌とは知らず、玉樹後庭花の曲を歌いさんざめいている。

山内 正風